

刊夕 日九十月四

常 警 日 新 報

定価 一冊五銭 一月五拾五銭 郵費五銭
 廣告料 五銭 十二字 一行 金五拾銭
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常警日新報社 文治
 電話 六三〇
 印刷所 常警日新報社 文治
 電話 六三〇

白虎隊と

なよ竹の碑 (7)

安倍 季 雄

四

中野竹子は勘定役中野平内の娘で當年二十二歳、妹の優子と共に非常な美人で加へて精力絶倫毎日居合抜を一千回くりかさなければ眠れなかつたといふ丈夫なものでありましたが、和歌風流の道にも暗からず出陣の時

「武士の猛き心に比ぶれば、數にも入らぬ我身ながらも」

といふ自作の和歌を短冊にしたため、それを薙刀に結びつけて居ました。

西軍が愈々城下に迫つたときと竹子は母のこう子

ノート

突然の齒痛に悩まされた時

は、盃の中へ焼酎を入れ鹽三分、からし三分位入れよくかきまぜて、わたにつけ痛む所につける。暫時にして口熱を去り齒痛を治す事妙。

村すま子、水島菊子等をかたらひ、舊幕軍の歩兵頭古屋佐久左衛門の率ゆる衝鋒

隊に加はり、城下の西端れに當る涙橋ではじめて敵と見えましたが、初陣に見るしき振舞ひありては未代迄の耻辱と、二十餘人は心を一つにし、雨霰と飛び來る彈丸を物ともせず、敵中にわつて入り、懸命に戦ひました。敵の隊長はそれを見て、

「やア女だ、生けどれ」と號令をかけたからたまりません、西軍の猛者

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁—さつま芋

小付 やさのり

【晝】煎り豆腐

小付 奈良漬

【晚】赤貝 ちぎり芋 酢のもの

共は吾こそ巴板額をいけどつて破格の恩賞に預らんものと、蟬のやうに飛びかゝつて参りました。竹子は薙刀を打ふり、

「捕虜となる位なら、立派に戦死せよ」と叫びながら當るを得手と斬りまくりました。惜しや敵陣に中つてバツタリと倒れました。

「優子、介錯を！」と呼ぶ聲に十六歳の妹優子は、直ぐかけよりに見事に介錯

白浦垢の小袖につゝんで東條喜太郎に托して法界寺の

常 警 文 藝

雜 詠 (その一)

飯田 雨 燈

初市の看板見れど寒さかな
 松の内燃ゆる火の色よかり

車屋の遣羽子聞けば長閑なり
 學校の歸りに氷すべりけり

枯草や空の青さに崖くづれ
 子の聲のあたりに響く冬の峰

乙女立つ姿も見ゆや冬の峰
 落葉踏み別れし人を戀ひにけり

煙突の煙靡きて冷えにけり
 冬の日や電線續くはるかに

病に勝て!!

肺病、ロクマク、神經衰弱、營養不良、
 不眠症其他に……

増血すつぽん蒸焼

平 田 町

阿部 藥 舗

夜 間 診 療

胃腸病科 専門

花柳病科 性病科 皮膚科

松村 胃腸性病科 院科

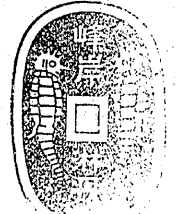
(番七〇一電町南町平)

流線型入車

お待ち兼ねの卅五年式流線型
 第一車が入車致しました。
 是非御試乗の程願ひ上げます

電話六四〇番

尼子タクシー



峰岸淋丹東北專賣所
 平町仲田町
東北商行
 電話六五三番

櫻花の季節になりました

お花見の折詰は!!!

是非 夜宴の折詰

時節柄價格低廉

奉仕的勉強致します

平町一丁目

不 孫 實

電話一四一番

内 科
 川井内科診療所
 川井 安子

御花見のお折詰!!!

春に花は必然です
 そして酒あつての櫻です
 然も酒は魚清の折詰によつて
 百パーセント天の美緑となるです

*御花見には是非御用命の程を
 ◎近日中みつ豆はじめます

平ニ警察署通り
魚清食堂

電話六五三番

満開の櫻花の下に

勢ふ消防組員

本町通りの舗道に馬蹄鳴る

▽肅然たるけふの検閲

既報平署管内四町十八ヶ村の聯合消防検閲は本十九日午前六時警鐘点打を合圖に同六時半玉川組がイの一番に乗込んだのを初めとし四町十八ヶ村二千名の消防組員が一丁目より五丁目迄二列縦隊に整列柴田平署長及び幹部署員一同が乗馬姿凛々しく検閲を行ひ終つて各組は喇叭を合圖に堂々行進、警中グラウンドに入り國旗掲揚後午前九時半より規律訓練、喇叭取扱及び勇壯な各種操練等あり午後一時からは舉式に移り金馬簾授與、優良組員表彰警察部長、柴田平署長の訓示、講評等型の如くあつて最後に各組の一糸亂れぬ分列式が行はれ解散、午後三時より松ヶ岡公園で大觀櫻會を催し花の下を賑した

四消防組に

金馬簾輝く

公共に盡瘁し

けふ晴の表彰

平署管内消防組で公共事業に盡力した功勞に依り本日の聯合消防検閲に際し柴田平署長より金馬簾を授與されたのは左記四消防組である

- △平、夏井兩組は過般夏井川六十枚橋墜落し交通杜絶した際渡船作業に當りまた貯水池の設置に盡力
- △澤渡組は全員の奉仕作業で村警教員住宅の建設

果樹組合

廿周年記念 平窪の祝賀

平窪村果樹組合は創立以來二十周年に當るので明廿日午後一時より同村上平窪字御殿の共同作業場に於いて會

會は本月廿一日午前十時より錦村役場で開き九年度追加豫算其の他を附議する

造林實習

菊田實業校で

植田町菊田實業學校生徒十八名は来る廿四日より三日四日の豫定で貝泊村井出國有林で造林の實習をする

流れる礦毒

二百町歩が

收穫激減と

赤井村から陳情

赤井村福島炭礦は洗炭した水を小玉川に流して居る爲め同河川を灌溉用に使用して居る赤井村字西小川高萩三島鹽田の四部落は二百町歩

排出量が激増し

沈澱池の擴張を

勿來町が炭礦に迫る

勿來町を流れる勿來川の下流三百町歩は大日本炭礦勿來坑より排水する礦害の被害を蒙るのでは是れが防止の爲め數年前炭礦側に交渉して沈澱池を設置したが最近は炭礦果好況の爲の礦毒の排出量が激増し現在の沈澱

兒童身體検査

平第一小學校兒童の本年度身體検査は清水校醫に依つて今十九日より五日間執行され

小川江の

議員改選

目下定員通り

既報小川江普通水利組合議員選舉は本月廿五日關係

一世一代の名作

警中に網羅出品さる

既報縣下中等學校圖書科協議會は前東京美術學校圖書師範科主催現日本圖書手左協會々長平田伯爵を講師に招聘今十九日午後二時より警中に開催されたが帝展院展の名審査員を網羅せる財團法人圖書教育獎勵會よりの参考出品左の如くである

- 日本畫の部「百目草」土田 麥儂 「鎗鳥賊」山村耕花
- 「初冬」齋木清方 鷲神原 紫峰「冬瓜と茄子」岸田劉 生 「野々宮」近藤浩一路
- 「圓菜」堂木印象「蘭と紅梅」津田青楓「雨」結城素 明 「卵と玉葱」勝田蕉琴
- 「猫」根上富治「春」伊東深 水「櫻桃」酒井三良「水」福 田平八郎 水彩畫の部「白 百合」田邊至「運河」中西 利雄「寢椅子の少女」小泉 繁 「アネモネ」會宮一念

町六ヶ村役場で一齊に執行されるが候補者は草野村の八名の外平窪、神谷、大浦の各五名、小川二名、神谷大野、四倉各一名等合計二十七名で無競争の状態にある

で同畫伯は本縣出身の爲今回特に出陳されたものである

- 平岡 人事
- 出 生
- △紺屋町 當時小野新町字 中道渡部儀三郎氏四女 靜 江
- △二丁目二 三浦康太氏二 男義泰
- △立町一三〇 松本春治氏 長女好子
- △手摺 大平直躬氏三男良 直
- 死 亡
- △鍛冶町八 吉 友 郎 (六四)さん

眞の流線美

グロ化を排してクムロー直線の交叉も美しき

35年型 抜群の

陸の王者

流線ダツチ

彩りも花と競ふ優美な……銀ネヅミ 御試乗下さい 素晴らしい乗心地を!

東京鐵道局公認

不二タクシー

電話三二番



印刷の御用は 設備完全の 『常磐毎日』 電話六三〇

出たあゝ花の山

縣社から松ヶ岡公園へと

割れ返るやうな大陽氣

▽景物の喧嘩で檢束

朝から晴れた十八日は保證付の春日和とあつて花見客が出るは、松ヶ岡公園は割れ返る大陽氣、それに縣社子鎌倉

神社の祭禮なので

の方へも參拜人が多く才植小路や紺屋町から古銀治や研町方面を歩く人のうねりは大うねりにうねつて揚土から松ヶ岡へと春の花見はけふをたけなはに賑つた是れが爲め

公園内の掛茶屋十數

ヶ所は紅白の幕や彩旗を張り廻し今を盛りの花の下に赤毛布の椽臺を持ち出して

夜櫻に唆られて

女房と子供を忘れた男

ツイ無錢で五六本

赤井村大字赤井日雇業星野未吉(四)は去る十七日數名の友人と共に松ヶ岡公園の夜櫻を見物に來ての歸途南町某飲食店に無一文で上り込み酒五、六本を平けて平署に突き出され一夜留置場の御厄介になつたが醉が醒ると三人の子供と病臥中の女房を思ひ出し「家では飯

土工の

大量申込

平紹介所大喜び

既報平職業紹介所は郡下各

町村の匡救事業が年度變りの爲め未だ本格的に着手されず各地から流れ込む土工の捌け口に苦しんで居た矢先本日猪苗代土木監督所より信夫郡土湯村野地温泉地

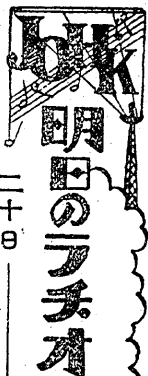
手に汗を握らせる

タコ男の妙技

たこ揚大會の呼物

國防博主催で廿一日に

平町の滿蒙と國防博覽會は松ヶ岡公園の櫻花とタイアツプして愈々縣下を始め宮城茨城の兩縣下に迄好評を博して居るが同博覽會では更に一段の光彩を放つ爲め來る廿一日午後一時から新川堤南方の田圃に懸賞付縣下風揚大會を催す事に決定既に縣内は勿論遠く山形秋田方面からも色彩を誇るもの半グライダー式の大型風等の申込みあり殊に伊達郡川俣町の風男として有名な小松大吉(三)氏が特に十尺に廿一尺の超大風に乗つて飛行し空中で各種の曲技を演じ觀衆の手に汗を握らせる筈であるから地方最初の風揚大會は彌が上にも



明日のラジオ

今晩も明日も北西の風天氣好くなる

今晩の部

後六、〇〇 子供の時間
ラヂオ遊び一幼稚園ごっこ
後六、二五 基礎英語講座
後六、三〇 岡倉由三郎
後九、三〇 時報 ニュー
ス 氣象通報 番組豫告

壯丁検査

教育調査委員

本年度郡内壯丁検査は來る七月三十七日八月十五日まで平第一小學校に、八月十五日より同月廿一日まで植田小學校に夫々施行されるが各徵兵署管内壯丁教育成績調査委員に左記十氏が囑託された

本年度郡内壯丁検査は來る七月三十七日八月十五日まで平第一小學校に、八月十五日より同月廿一日まで植田小學校に夫々施行されるが各徵兵署管内壯丁教育成績調査委員に左記十氏が囑託された

(平) 篠山廉 菅波國尚
千葉右近 赤津千里 佐藤一 坂内伊貞 (植田)
鈴木佐忠 木幡建治 北原操 折笠鬼子太郎

觀世直門の新進

天長節に素謡會の催し

磐城友誼會では來る廿九日天長節の佳日を下し觀世宗家直門の觀世友資、大西信弘兩先生を招聘も午前八時半より谷口樓にて素謡會を開催するが番組左の通りであり一般同好の士を歓迎すると、會費一圓

「竹生島」勿來觀世會「田村」萩原謡曲會「善知鳥」松韻會「櫻川」磐城炭礦觀世會「雲雀山」小野新町川

田人消防披露

田人村消防組は此程全員のハツ

明日の

前六、三〇 基礎獨語講座
(六) 武内大造
前七、〇〇 朝の修養「松陰士規七則」(一) 海軍大佐廣瀬豊
前八、〇〇 婦人の時間
「婦人と化學的素養」理學博士加藤セチ
後六、〇〇 五三絃主奏樂
中島雅樂之部外
後六、二〇 野球試合實況
六大學リーグ戦(神宮中繼)

優良運轉手

廿一日に表彰

來る廿一日中村町相馬中學校講堂に開かれる縣下自動車協會總會當日優良運轉手として畠田警察部長より表彰される郡下各支部の優良運轉手左の如くである

(平支部) 松崎正明 佐藤一雄 吉田勉 鈴木文雄
濱松章 橋谷田潔(植田支部) 蛭田俊雄 館勇
(四倉支部) 山崎貞吉

平商修學旅行

平商業學校五年生の修學旅行は

關西方面に向け來月十四日出發同十八日歸平の豫定であるが同校四年生も來日より四日まで仙臺工兵隊へ兵營宿泊をする

田人農事視察

田人組合村荷路夫青年分團員三

十餘名は分團長綠川正一氏に引率され廿、廿一の兩日郡内農中視察の爲め來平一泊して神谷、草野、大浦に

裁判たより

△石城郡内郷村大字綴字一ノ坪三坑夫佐藤丑藏(三)同村字堀坂一八坑夫戸田市助の兩名が舊正月の祝酒に泥酔して喧嘩となり仲裁に入つた同村芳賀仙治を刃物で突刺し殺害した事件は昨十九日平支部にて豫審終結近く公判開廷されると

平職業紹介所報告
回人を求める方
△女中 二十二才 尋卒
月十圓位
△小商店員 十五、十六才 高卒
△運搬人夫 二十以上 日給七十錢
△雜役 二十前後 尋卒
月七、八圓
回職を求める方
△農夫 三十才 中二修
△漁業雜役 十八才 尋卒
△小商店員 十七才 高卒
△事務員 二十才 中卒
△牛乳配達 二十才 四倉水産卒



明治太平記

(無断転載 上及上流)

(作) 寺島 証史
(監) 野口 雄

第一〇三回

間諜往來 (8)

「大島小僧事、柴田金五郎よいか深川大島町生れの水練達者な若者だ」

「おう」

道理で、隅田の川波をたくみに逃れたのだな……と同じ水練達者の畑は思つた

「さア、此場は大島小僧を我々があづかつたぞ、田舎浪人さつさと宿へ歸るがよい」

「おのれ」

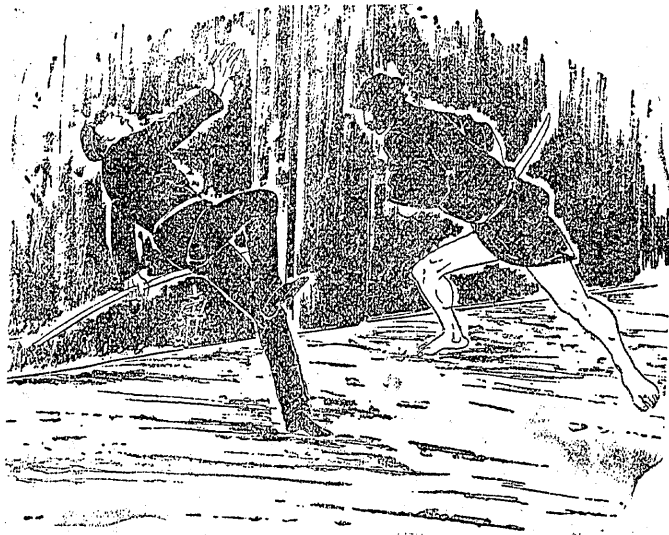
「いやさ、文句があつたらいつでもこい、明日の今時分なら芝山内で會つてやらう。其時は大島小僧を引渡してもよい、今夜はこれから大仕事、てめいなんか拘つてをられないのだ」

頭目らしいのが大きく見得をきつてみせた。大たぶさの、にがりきつた芝居に出る定九郎のやうな男……

傳馬町牢屋の夜ふけ——此世の地獄のこゝも娑婆と變らず安息の幾時を……牢屋のひろい敷地内はしんとしてゐた、わけで地獄門のあたり、刑場にはなんとなく凄氣の迫るものがあつた。

不意に地獄門の左たもと

の闇雲で、——ううう、糸をひくやうな、うめきが、かすかに起つて消えた。それきりあとはまたしいんとした死魔たよふやうなものともしま……



だがこのじまのひと……じつに迅速にひとりの黒装束の男が仕事をしつた。た、やはり地獄門の左たもとの闇雲で……

「お役目御苦勞」
「や、御苦勞、何か」
「いや、ちよいと」
「多くを……ず行過ぎようとする」と

けてをる黒装束と着かへてしまつた。
「彼はもう一度ニヤリ笑ひをもらし其儘地獄門をくぐつた。」
「もうこれで鬼に金棒だ。」
三尺棒を小脇に獄吏の服に身をかためたあやしい男は大膽に百姓牢の方へ歩いていつた。
と、むかうからことり、ことり足音をさして牢内巡回のほんもの、獄吏がやつてきた。
にせもの、獄吏と百姓牢

「今夜はわけて寒ふござる氣をつけなされ」
「有難う」
「地獄門のあたり暗うござるから、物につまづかぬやうに」
「親切かたじけない、ちや」
「偽者と本分は右と左にわかれた。」
「偽者は暗闇で後振かへり赤い舌を出した。」
「それから……」
百姓牢の巖丈な格子戸の前でしばしためらつた末、とんと一つ扉を叩いた。
「なんぢや」
内部にねむさうな含み聲があつた。
「點検でござる」
そして大膽にもまた赤い舌を出した。

木村外科醫院

平町六丁目橋際
電話三〇九番

10日 検査新
体温計の検査日です
お宅の体温計は?

◎確な体温計を御使用下さい
◎毎月十日の検査日御利用下さい

度量衡 指定販賣人 西村屋藥局

平・二 電 三番

流行パラソル陳列會

今年は断然新生地による新柄一本一本味あいのある當店獨特と自慢出来る品のみ仕入に成功致しました。全種類決作品のオンパレードで御座います。特に二重服パラソルのお安い事は驚くばかりで御座います。只今が最良の御いらび時と存じます。店內總陳列

春の婦人手袋陳列中

大黒屋

平 三 電 116

春のシヨール賣出し

- 無地シヨールセット …… 九十錢より
- 紋シヨールセット …… 二四〇〇〇〇
- 紋シヨールセット …… 二四〇〇〇〇
- アパレル …… 二四〇〇〇〇
- アパレル …… 二四〇〇〇〇
- アパレル …… 二四〇〇〇〇

ハンドバック陳列中

大黒屋

平 三 電 116

春の洋服。レンコートは

信用堂へ!!!

- 特 賣 中
- 背廣服(三ッ揃) 拾一圓より
 - レンコート 四圓より
 - バ、リ、リ 二圓二十錢より
 - トレンチ 三圓より
 - 女學生用 五圓より
 - レンコート

〇一月丁三町平 店服洋堂信用

外に春物小供服など豊富に取揃へてありますから御散歩がてら店を御覧下さい……

お花見

には

銘 釀

たひら正宗香

美味しい

かん詰食料品

合 監 屋

電話一〇番

平料理屋組合

扇大住住	八照やか	十美紀梅	福福コ	一君石大	三谷
村吉屋吉	千よす	好一好	ンパ	のの川	口
屋屋支店	代しぶ	屋屋	元亭ル	井家亭	益益
九一一一	三三四	五一一	六三六	一三三	八三三
二七四	七九六	七三七	四二六	六八三	二一一
五九	五九三	九〇五	五五六	七二二	一一一
鶴炭尼甲	月春魚	酒福吉	と壽玉	青尼初	の松未
子陽	のの	野喜田	遊よ	柳忠音	本本
屋屋亭館	家家	野野	亭亭	亭亭	亭亭
一一二	三三三	四二二	二二二	三三三	四四四
二二三	〇一〇	二二二	二二二	二二二	二二二
三八〇	八〇四	一〇六	一六二	九七六	一三六

石炭一〇〇パーセント
サーヴキス

暖氣二向ヒ
ダンゼン
値下げ!

一等塊 正味五〇斤入一俵 金貳拾八錢
特塊同 金參拾五錢

品質が優良
目方が正確
デナケレバ
高イモノニナリマス

此の点は當店を絶対に御信用願ひます
◎市内は一俵より配達致します

電話三七番

豆石
コークス炭
阿部石炭商店

眞の流線美

グロ化を排してクムロー直線の交叉も美しき

35年型 抜群の
陸の王者

流線ダツチ

彩りも花と競ふ優美な……銀ネツ
御試乗下さい

素晴らしい乗心地を!

東京鐵道局公認

不二タクシー
電話三二番

日本ゼネラルモーターズ株式會社
シボレー・ポンテアック・チーエムシー自動車販賣店

グアウトリツチタイヤ
ダンロツプタイヤ
各種自動車用品 特約販賣店

株式會社 福島モーター商會

平出張所

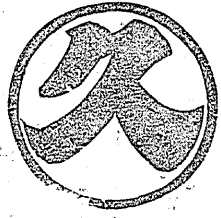
販賣部
サービス部

本社 平町三丁目 電話一八七
支店 山形市

旭屋衣裳店

四二五番の電話次第直様
御便宜御取運び致します

金物問屋



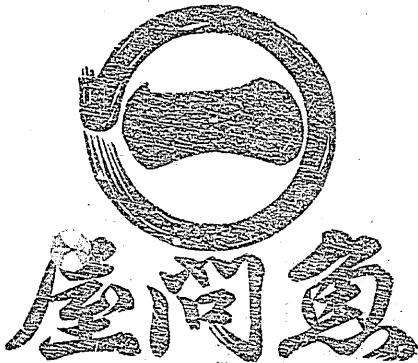
和洋銅鐵

金屋商店

電 九 九 九 番

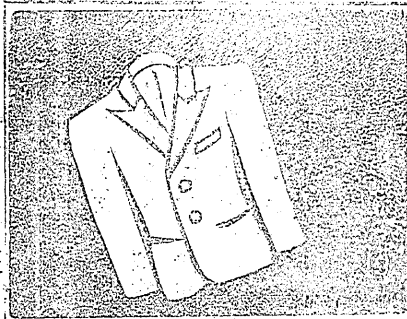
土産産

電 二 一 三 番



平 町 四 丁 目

ウニ焼
干やなぎ
新發賣
雲丹みそ



合 服 と
レインコート

御召替は今です……………
キツト皆様の御氣に召す
1935年の春の新製品を豊
富に取揃へ陳列して御座
います。

- 新柄背廣三揃……………12.00
- レインコート…………… 8.00
- スプリングコート……………10.00
- バーバリー…………… 2.20
- トレンチコート…………… 3.00

ふかや洋服店
平 三 電 203

春ノ子供服賣出中

福 三 天 三 福
壽 軒 益 軒
サ 軒 益 軒
パ 軒 益 軒
ラ 軒 益 軒
ダ 軒 益 軒
イ 軒 益 軒
ス 軒 益 軒
ナ 軒 益 軒
パ 軒 益 軒
ラ 軒 益 軒
ダ 軒 益 軒
イ 軒 益 軒
ス 軒 益 軒
ナ 軒 益 軒

平西洋料理屋組合

最少の御散財で！
最大の御満足は！
何と言つても……………
公園池の端「とさわ」に限る
割烹 と さ わ
電話二二六番
主志賀ちよう

料理本位



銅 鐵 商

山田文一商店

平町仲町通り
電話二六二番